

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホームひらまの里	評価対象年度	平成27年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 理事長 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 84人) 在籍者数 82人(平成28年3月31日現在:入院等不在者を含む) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>32</td> <td>0</td> <td>82</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	4	6	18	22	32	0	82											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																				
	利用者数	4	6	18	22	32	0	82																				
	②通所介護事業(通所定員 35人/日) 年間延べ利用者数 5,466人 :定員に対する稼働率 50.54 % <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>504</td> <td>513</td> <td>515</td> <td>531</td> <td>459</td> <td>451</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>443</td> <td>417</td> <td>395</td> <td>401</td> <td>409</td> <td>428</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	504	513	515	531	459	451		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	443	417	395	401	409
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
延べ利用者数	504	513	515	531	459	451																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																						
延べ利用者数	443	417	395	401	409	428																						
③短期入所事業(通所定員 16人) 年間延べ利用者数 4,203人:定員に対する稼働率71.7% <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>366</td> <td>398</td> <td>354</td> <td>334</td> <td>378</td> <td>348</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>277</td> <td>328</td> <td>347</td> <td>377</td> <td>342</td> <td>354</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	366	398	354	334	378	348		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	277	328	347	377	342	354
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
延べ利用者数	366	398	354	334	378	348																						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																						
延べ利用者数	277	328	347	377	342	354																						
	④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成28年3月分) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>42</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>16</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>96</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	42	17	13	16	8	0	96											
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																					
管理者数	42	17	13	16	8	0	96																					

収支実績	①特別養護老人ホーム事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>283,037,795</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>67,256,280</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,661,145</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>351,955,220</td> </tr> </table>	介護料収入	283,037,795	利用者等利用料収入	67,256,280	その他の事業収入	1,661,145	合計	351,955,220	(支出) (単位:円) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>218,964,130</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>60,063,056</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>45,808,135</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>324,835,321</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>27,119,899</td> </tr> </table>	人件費	218,964,130	事業費	60,063,056	事務費	45,808,135	合計	324,835,321	(収支差額)	27,119,899
	介護料収入	283,037,795																		
	利用者等利用料収入	67,256,280																		
	その他の事業収入	1,661,145																		
合計	351,955,220																			
人件費	218,964,130																			
事業費	60,063,056																			
事務費	45,808,135																			
合計	324,835,321																			
(収支差額)	27,119,899																			
②通所介護事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>46,924,978</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>3,343,200</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>170,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>50,438,178</td> </tr> </table>	介護料収入	46,924,978	利用者等利用料収入	3,343,200	その他の事業収入	170,000	合計	50,438,178	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>36,571,395</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>8,394,900</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>6,469,893</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>51,436,188</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>▲ 998,010</td> </tr> </table>	人件費	36,571,395	事業費	8,394,900	事務費	6,469,893	合計	51,436,188	(収支差額)	▲ 998,010	
介護料収入	46,924,978																			
利用者等利用料収入	3,343,200																			
その他の事業収入	170,000																			
合計	50,438,178																			
人件費	36,571,395																			
事業費	8,394,900																			
事務費	6,469,893																			
合計	51,436,188																			
(収支差額)	▲ 998,010																			
③短期入所事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>40,399,653</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>9,494,405</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>113,800</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>50,007,858</td> </tr> </table>	介護料収入	40,399,653	利用者等利用料収入	9,494,405	その他の事業収入	113,800	合計	50,007,858	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>28,082,459</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>9,460,911</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>7,389,672</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44,933,042</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>5,074,816</td> </tr> </table>	人件費	28,082,459	事業費	9,460,911	事務費	7,389,672	合計	44,933,042	(収支差額)	5,074,816	
介護料収入	40,399,653																			
利用者等利用料収入	9,494,405																			
その他の事業収入	113,800																			
合計	50,007,858																			
人件費	28,082,459																			
事業費	9,460,911																			
事務費	7,389,672																			
合計	44,933,042																			
(収支差額)	5,074,816																			
④居宅介護支援事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>19,730,197</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>47,200</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19,777,397</td> </tr> </table>	介護料収入	19,730,197	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	47,200	合計	19,777,397	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>15,708,053</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>367,540</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,075,593</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>3,701,804</td> </tr> </table>	人件費	15,708,053	事業費	0	事務費	367,540	合計	16,075,593	(収支差額)	3,701,804	
介護料収入	19,730,197																			
利用者等利用料収入	0																			
その他の事業収入	47,200																			
合計	19,777,397																			
人件費	15,708,053																			
事業費	0																			
事務費	367,540																			
合計	16,075,593																			
(収支差額)	3,701,804																			
	(収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>390,092,623</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>80,093,885</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,992,145</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>472,178,653</td> </tr> </table>	介護料収入	390,092,623	利用者等利用料収入	80,093,885	その他の事業収入	1,992,145	合計	472,178,653	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>299,326,037</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>77,918,867</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>60,035,240</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>437,280,144</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>34,898,509</td> </tr> </table>	人件費	299,326,037	事業費	77,918,867	事務費	60,035,240	合計	437,280,144	(収支差額)	34,898,509
介護料収入	390,092,623																			
利用者等利用料収入	80,093,885																			
その他の事業収入	1,992,145																			
合計	472,178,653																			
人件費	299,326,037																			
事業費	77,918,867																			
事務費	60,035,240																			
合計	437,280,144																			
(収支差額)	34,898,509																			

サービス向上の取組	<p>特別養護老人ホームにおいては、ケアプランの掲示方法を工夫し、これまで以上に各職員が情報を共有し、丁寧に安全なサービス提供を努めている。昨年度導入した個別入浴について、すべての入浴形態で定着を図り、また、看取り介護にも積極的に取り組み、看取り後の振り返りや研修を行い、介護職員の資質向上に結び付けている。</p> <p>また、短期入所事業を含め、食事も各々の嚥下状態に配慮した食形態を工夫し、その他介護に関しても個別のニーズの把握と対応に努めている。</p> <p>通所介護では、健康状態が安定していない方の受け入れも行い、看護師のサポートのもと、利用者それぞれの生活スタイルに合わせた支援に努めている。</p> <p>居宅介護支援では、引き続き事業所内のケアマネジャー同士でも情報の共有を図ることでサービスの選択肢を広げた事業所の特徴について具体的に説明することが可能となり、よりニーズに合ったサービスの選択、提供を可能とした。</p> <p>また、高齢者虐待防止法について、全職員を対象として研修を行い、職員による自己点検結果を研修資料に活用し、ケアの見直し、サービス向上に効果的に活用するなどの取組を行っている。</p>
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
(評価の理由) 特別養護老人ホーム、短期入所では、利用者との関わりの中で得られたニーズや利用者満足度調査等で得られた家族の要望に対し、サービスのあり方を、会議や日々のミーティングの場で複数の職員によって検討、協議、工夫し、各々のニーズに合わせたサービス提供を努め、また、食事、排せつ、着替等、日常生活動作(ADL)に関する個別ニーズにも対応できるように努めている。 居宅介護支援では、本人の状況だけでなく、家族、介護者の状況にも着目したアセスメントやモニタリングを行い、その時々々のニーズに合わせたサービスの選択や導入を心がけている。 定期的にボランティアを受け入れ、慰労会を開くなど継続的に活動してもらえるよう良好な関係構築に努めている。 健康管理については、定期的な診察と検診を実施し、通所介護においては、利用者全員にバイタルチェックを行い、異常値であれば再度測定、状態により医療機関等へ連絡し早期治療に努めるなど、迅速な対応を心がけている。					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
収入増加のための具体的な取組が為されているか					
適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) 施設の退居者が生じる前に入居判定会議を行うことに見直しし、より迅速な新規入所者の受け入れに努め、稼働率向上に繋がり収入の増加が図られた。 新会計基準に準じ、経理規定を改正し、法人本部、会計事務所と積極的に連携、協議しながら適正会計に努めている。 短期入所と通所介護では空き情報の提供、中重度の利用者の積極的な受入を図り、また、中重度ケア体制加算を算定するなど、安定した施設運営に努めている。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	10	4	8
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
<p>口腔ケアや理学療法士による指導と、理学療法士が開発した介護職員でも実施可能な訓練メニューを提供するなど、日々のケアを通して健康状態を安定させることで入院者の減少につなげ、短期入所でも空床案内を今までよりも把握しやすいものに変更し、各ケアマネ事業所へ定期的に送付することでベッドの空床減少にも努めている。</p> <p>その他、排泄や食事などについても、利用者それぞれのニーズに応じたケアを検討、対応する体制づくりを心がけ、介護の質向上に努めている。</p> <p>今年度は、嘱託医の協力により、宮川病院と協力病院として委託契約書を取り交わすなど、医療連携との連携にも力を入れ、利用者の緊急時に対応できるように体制整備を図った。</p> <p>また、職員同士で食事介助をし合う研修方法など、工夫をこらし、スキルの向上を図っている。</p> <p>家族役員会の開催、利用者満足度調査など、多様な方法で利用者等のニーズ把握を行い、業務改善に役立っている。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	5	10
		安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4
	事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か				
	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。				
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4
		個人情報の管理は適切に行われているか			
	<p>委託業者とは契約書、仕様書に基づき業務が適正に遂行されるよう管理し、連絡会を開催するなど円滑な連携確保に努めている。</p> <p>また、施設内部の「看取り研修」において、嘱託医と座学だけでなく質問形式でのやり取りを行い、職員それぞれが抱えている不安や悩みを共有することでチームワークの改善に繋げるとともに施設職員全員に周知が図られるよう伝達研修を工夫しながら行い、確実なスキルアップに繋げている。</p> <p>緊急時対応マニュアル、感染症マニュアルを適宜見直すとともに、起きた事故については、再発防止のための方法も含めて報告し、関係者が共有できるようファイルに管理し、全職員が確認しながら事故防止を図っている。</p> <p>その他の各種マニュアルや手引等も、更なる施設の適正な運営のために整備、適宜見直すとともに、個人情報については、OA機器のパスワード設定等を行い、個人情報の厳重管理に努めている。</p>				
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
<p>施設の設備等については、適切に維持、管理している。委託業務日誌、点検記録を適宜区分しファイリングし、修繕履歴については、修繕費元帳にて修理履歴の管理を適正に行っている。</p> <p>委託業務や、家族会ボランティアの協力を得ながら、施設内外の清潔な環境の維持、安全確保に努めている。</p> <p>備品の管理を適正に行うとともに、消耗品については、消耗品毎に収納する場所を定め、在庫の有無を分かり易いよう工夫し、特別養護老人ホーム、通所介護ともに消耗品担当者による定時の物品確認による補充を適宜行うことで欠品の発生を防止するなど、適正な施設管理に努めている。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	77	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

利用者や家族に不安を抱かせぬよう、迅速な対応が図られている。また、他職種連携のもと、看取り介護にも積極的に取り組み、看取り後のフォローも丁寧に行われている。また、研修受講件数が非常に多く、職員のスキルアップ等に積極的に取り組んでいる。理学療法士による指導を活かした効果的なケアについても実践している。

各事業の稼働率を意識した業務改善に取り組み、施設の安定運営に繋げている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし